

関係各位

高知県病虫害防除所長

令和6年度病虫害発生予察技術情報（第6号）

トビイロウンカの誘殺が確認されました

南国市廿枝に設置している予察灯において、トビイロウンカ(写真1)の誘殺が6月28日に1頭、続けて7月2日に2頭確認されました。南国市では、過去10年間に6月に本虫の飛来が見られたことはありません。

(一社)日本植物防疫協会提供の海外飛来性害虫飛来予測システムによると、本年は4月下旬から当県への飛来に適した気象条件が観測されており、6月中旬以降頻出していることから(表)、県下全域で本虫が発生する可能性があります。なお、大分県では、例年よりも1か月程度早く、6月中旬からは場での発生が確認されており、6月20日付けで注意報が発表されています。

向こう1か月の気象予報では、気温は平年よりも高いと予想されており、本虫の増殖に好適な条件が続きます。また、例年よりも早く飛来が確認されていることから、普通期水稻だけでなく早期水稻においても坪枯れ(写真2)が発生する恐れがあります。

【防除対策】

- 1) 本虫は株元に寄生するので、株元を注意して観察し、発生が見られた場合には薬剤防除を実施してください。
- 2) 普通期水稻で、移植時にウンカ類を対象とした箱施用剤などによる防除を実施していない場合には特に注意してください。
- 3) 飛来のピークから25日過ぎが防除適期となります。防除を行う際には株元に薬剤が十分到達するように散布してください。
- 4) 薬剤の選定にあたっては、高知県病虫害防除指針（高知県農薬情報システム内の配信ファイルの閲覧に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi>）を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策の徹底をお願いします。

表 高知県への飛来予測<sup>\*</sup>

月	移出日 <sup>**</sup>
4月	29日
5月	25日
6月	16日、20日、21日、22日、23日、26日、27日
7月	2日、3日、9日

<sup>\*</sup>海外飛来性害虫飛来予測システム（(一社)日本植物防疫協会提供）による。  
<sup>\*\*</sup>当県への飛来は移出日の1～2日後と予測される。



写真1 イネの株元に寄生するトビイロウンカ



写真2 トビイロウンカによる坪枯れ被害  
(令和4年9月・県中央部で撮影)

お問合せは、病害虫防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで